

令和5年度檜山地区の研究活動

研修部長 今金町立今金小学校

校長 久 慈 学

1. はじめに

檜山校長会は、管内7町の小学校17校、中学校10校で構成されている。今年度は、第13次3か年研究（令和5～7年度）1年次として、檜山校長会教育研究せたな大会を開催した。檜山校長会と各町校長会の組織的、継続的な共同研究体制を強化し、各学校、各町校長会での教育推進に努めている。

なお、コロナ感染症対策等のため令和2年度は1日日程、3年度は講話のみ配信のハイブリ

ッド開催、昨年度は3年ぶりに2日間の完全日程、そして今年度は4年ぶりに教育懇談会も開催し、檜山教育局、教育長部会とのご厚誼・連携を深めさせていただいた。



◇檜山校長会教育研究せたな大会◇

2. 研究計画

(1) 研究主題

「ふるさと檜山に誇りをもち、自己実現に向けて未来を切り拓く児童生徒の育成」
～社会に開かれた教育課程の実現を目指し、地域とともに歩む学校づくりの推進～

(2) 分科会・研究課題・研究の視点一覧

分科会	研究課題	研究の視点	担当町
		キーワード	
学校経営	○組織マネジメントを生かした学校経営と校長の在り方	①経営ビジョンの浸透を図る学校経営 経営理念、学校評価、校長のリーダーシップ等	上ノ国 厚沢部 せたな
		②組織の活性化と教職員の資質向上を図る学校経営 経営参画意識の向上、学校職員人事評価制度等	
		③家庭・地域社会・異校種等との連携を図る学校経営 説明責任、結果責任、地域に根ざした教育活動等	
教育課題	○教育を取り巻く多様な課題への適切な対応と校長の在り方	①豊かな学びを実現する教育課程に関する教育課題 授業改善、カリキュラム・マネジメント等	江差 乙部 奥尻 今金
		②豊かな人間性と感性を育む教育課程に関する教育課題 特色ある教育活動、体験的な活動、総合的な学習の時間、特別の教科 道徳教育、キャリア教育等	
		③子供の安全・安心のための危機管理に関する教育課題 いじめ等問題行動対応、不登校・登校しぶり対応 安全教育、防災教育、情報モラル教育等	

(3) 研究方法

研究は3か年計画とし、「学校経営」「教育課題」の2分科会として、各町校長会は組織的・継続的な共同研究を推進する。

3. 研究活動

檜山校長会教育研究せたな大会の概要

【研究主題】ふるさと檜山に誇りをもち、自己実現に向けて未来を切り拓く児童生徒の育成
～社会に開かれた教育課程の実現を目指し、地域とともに歩む学校づくりの推進～

○期 日 令和5年10月6日(金) 7日(土)

<1日目> 10月6日(金) (9:30～16:30)

①講話 講話題 「産学官連携とイノベーションについて」

講 師 北海道教育庁檜山教育局長 藤嶋 泰道 様

②分科会協議

◇第1分科会【学校経営】

提言題 「家庭・地域社会・異校種間の連携を図る組織マネジメントと校長の在り方」

提言者 上ノ国町立河北小学校長 笹木 央

◇第2分科会【教育課題】

提言題 「組織の活性化と教職員の資質向上を図る学校経営と校長の在り方」
～ICT教育の推進と1人1台端末の活用を通して～

提言者 乙部町立明和小学校長 晴山 泰文

③北海道中学校長会研究大会 小樽大会 提言発表

研究主題 第3分科会 豊かな心と健やかな体を育む教育の充実

研究の視点 社会的・職業的自立に向けたキャリア教育と進路指導の充実

提言者 せたな町立大成中学校長 赤井 優子

④全体会

○役員代表挨拶及び情勢報告 北海道小学校長会事務局次長 丹野 靖彦 校長

○質問への回答 北海道小学校長会対策部幹事 里館 大 校長

北海道中学校長会研修部幹事 川原 明子 校長

<2日目> 10月7日(土) (9:00～11:30)

①小・中部会

○協 議 今日の教育課題に係る協議

◇小学校部会 ・防災教育について(道小提言発表に向けて)

・働き方改革について

◇中学校部会 ・休日部活動の地域移行について(状況交流、次年度対応)

・働き方改革について(部活動指導と関連した状況交流)

4. おわりに

約2年間にわたり策定をすすめてきた第13次3か年研究が今年度から開始された。今後の管内小中学校統廃合にともなう会員数の減少を見込み、3分科会を2つとした。分科会数を減らしつつも檜山校長会の強みである少数精鋭、小中学校合同の校長会であることを活かし、各町校長会と一層連携し、職能向上に努めたい。

なお今年度は道中小樽大会において提言「キャリア教育と進路指導の充実」の発表を終えた。さらに、令和6、7年度には、道小大会において提言「学校安全」を担当することとなっている。